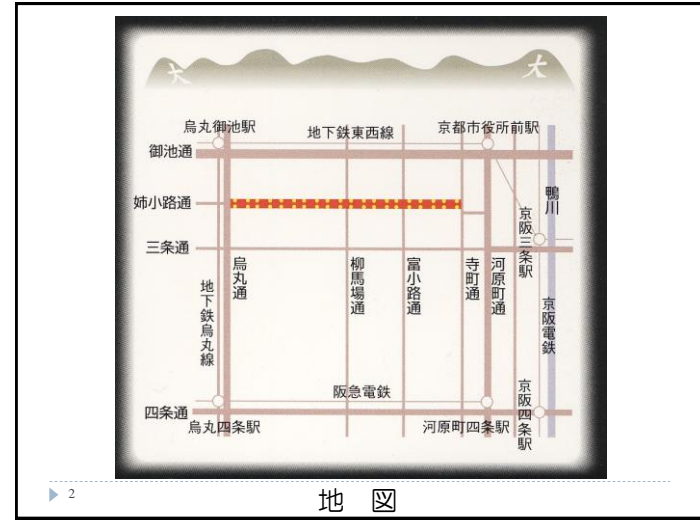


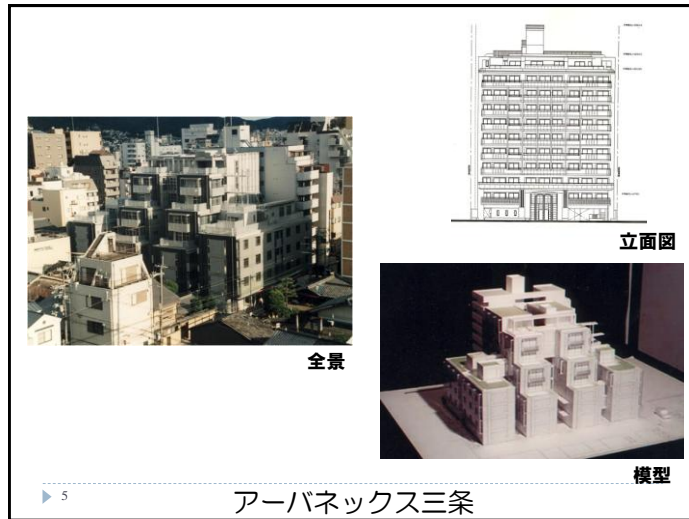
【資料5】

姉小路界隈におけるまちづくり20年

姉小路界隈を考える会

事務局長 谷口親平





姉小路界限地区建築協定区域

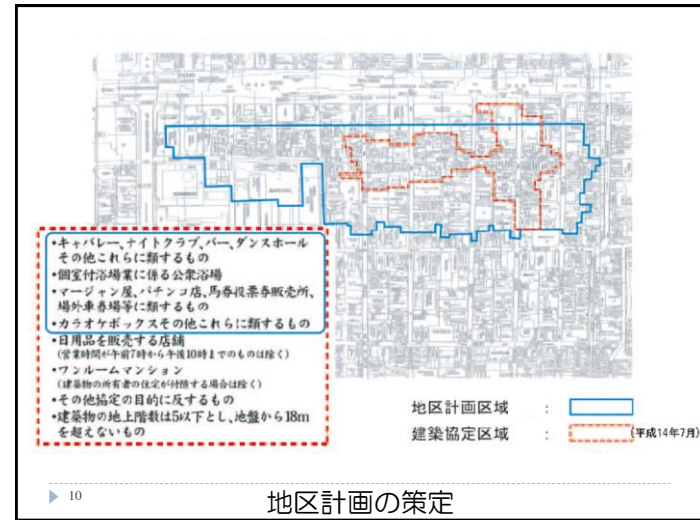
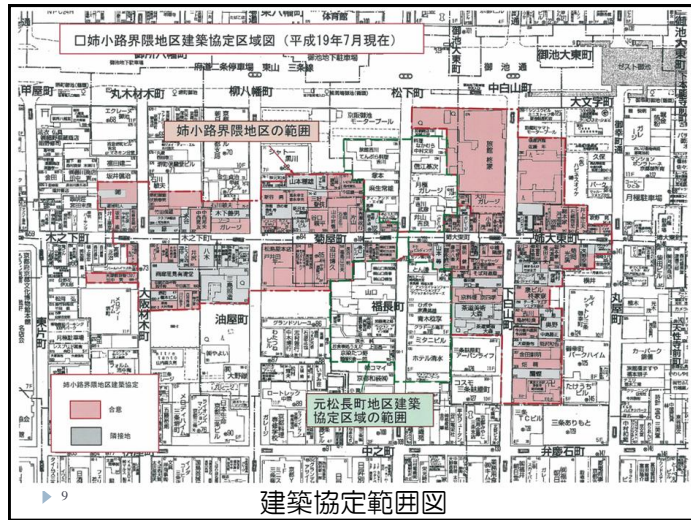
この区域は京都市長が認定した建築協定区域です。
下記に掲げる用途、高さ等は建築できません。

- キャバレー、ナイトクラブ、バー、ダンスホール
その他これらに類するもの
- 個室付浴場業に係る公衆浴場
- マージャン屋、パチンコ店、馬券投票券販売所、
場外車券場等に類するもの
- カラオケボックスその他これらに類するもの
- 日用品を販売する店舗
(営業時間が午前7時から午後10時までのものは除く)
- ワンルームマンション
(建築物の所有者の住宅が付随する場合は除く)
- その他協定の目的に反するもの
- 建築物の地上階数は5以下とし、地盤から18m
を超えないもの

姉小路界限地区建築協定区域図

全図から協定の界が書かれておられます。
この協定区域の図は、
協定区域の図に
協定区域の図に
協定区域の図に
協定区域の図に

連絡先：姉小路界限地区建築協定運営委員会 京都市都市計画局建築指導部指導課 電話075-222-3620
古来からの町衆の自治ルールである式目の精神を引継ぎ、明日の京都のまちづくりをめざしています。
<http://www.dcd.co.jp>



京都市都市計画
マスタープラン
（地域まちづくり構想）

11 姉小路界わい地区

(1) 地域の概要

姉小路界わい地区は、昭和30年代後半、昭和40年代前半にかけて、大規模な住宅開発が行われ、現在に至るまで、本格的な住宅街として発展してきた。この地区は、元松長町地区と姉小路界地区とに分かれており、それぞれが独自の発展を遂げてきた。また、この地区には、多くの商店やサービス業が立地しており、地域の活性化に貢献している。

(2) 地域の発展策

この地区は、元松長町地区と姉小路界地区とに分かれており、それぞれが独自の発展を遂げてきた。また、この地区には、多くの商店やサービス業が立地しており、地域の活性化に貢献している。

京都市都市計画マスタープラン
「地域まちづくり構想」に
姉小路のビジョンが位置付けられる。

まちづくりビジョン







パートⅡ
その他の活動と今後の取り組み

▶ 21



京都御池中マーチングバンド
20100821
(地蔵盆風景)

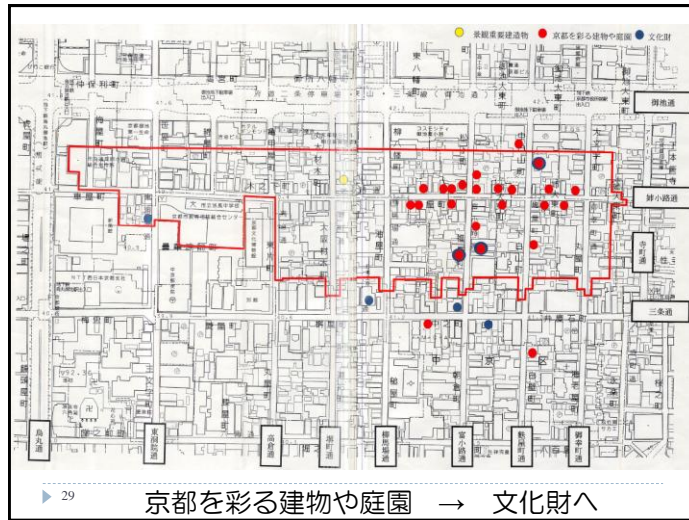
中京もえぎ幼稚園もえぎ音頭
20090822

▶ 23

次世代のまちづくりの担い手育成を願って







博学社連携シンポジウム
 “まち”と“ミュージアム”の文化が結ぶ幸せなまち
 2015年1月18日(日) 午前10時～午後3時15分
 京都文化博物館 3階フィルムシアター(午前/6階(午後))
 参加無料 定員150名 先着順
 特別講演 西山 徳明氏 「歴史文化まちづくりへのチャレンジ
 ～遺産創造とエコミュージアム」
 (北海道大学教授・北海道大学観光学高等研究センター長)
 三木 美裕氏 「地域と、家族の成長に寄りそう博物館になりたい」
 (国立歴史民俗博物館客員教授・伊集りコンサルタント)
 栗原 祐司氏 「都市博物館のあり方～ICOMにおける議論から～」
 (国立文化財機構本部事務局長・東京国立博物館館長)

▶ 30 文化を創造していくことがまちづくり

おわりに

「一隅を照らす、これすなわち国宝なり」

— 伝教大師最澄の著した「山家学生式」

自分自身、あるいは自分の置かれた場所をより輝かせる地道な努力を重ね、周囲の共鳴を呼び、やがては社会全体を明るく照らす。その志と行動こそが何物にも代えがたい宝である。

明日の姉小路のために、
 将来の京都市のために、
 市民と行政と専門家が協力しあって
 頑張って参ります！
 各方面からのご支援をよろしくお願いいたします。